

地球っ子



札幌国際理解教育研究会 会報

会長 白石 邦彦 (札幌市立清田小学校 校長)
事務局長 森 雅彦 (札幌市立緑丘小学校 教頭)
事務局 札幌市立緑丘小学校内

第 26 回 札幌国際理解教育研究大会 報告

◇11 月 24 日 (水)、「自分と地球をつなぎ、未来を切り拓く児童生徒の育成」を主題とした第 26 回札幌国際理解教育研究大会が札幌市立元町小学校で開催されました。全体会、授業別分科会に先立ち、6 年総合的な学習の時間 (国際理解教育) と 6 年外国語活動の授業が行われました。大会には会員以外の方も参加され、熱気に包まれた大会となりました。

◇6 年総合的な学習の時間 (国際理解教育) では「MILKLAND HOKKAIDO」の授業を小松裕和先生 (札幌市立元町小学校) が行いました。北海道の農業について考える活動を通して、地産地消に取り組んでいる「給食」の歴史や食材に関心をもたせ、「給食」の意義や変遷、外国との違いに触れ、世界との結びつきを意識させるねらいがありました。本時では「牛乳は、給食にあった方がよいか、なくてもよいか」という課題に向かって、子どもたちが様々な調査や生活経験をもとに意見を出し合っていました。身近にある牛乳を窓口に分身ならどうするかを考え、お互いの考えを出し合う中で牛乳の大切さを感じ合っていました。



◇6 年外国語活動では、英語ノート 2 Lesson6「行ってみたい国を紹介しよう」の授業を村山祥子先生 (札幌市立元町小学校) が行いました。「自分の行きたい国を伝えたい」「友だちの行きたい国を知りたい」という子どもたちの気持ちが行き交うことをねらいとしたものでした。本時では前時までに作成した「行きたい国紹介カード」をもとに、友だちと伝え合う学習を行っていました。伝え合う活動の前に友だちが行きたい国を予想させる場面がありました。予想させる場面を設定することで、相手の行きたい国を考えながら聞き合う姿が見られました。授業全体を通して、子どもたちは明るく元気よく、友だちとのコミュニケーションを楽しんでいました。



第2回 学習会 報告



◇10月21日（木）札幌市立みどり小学校で、末原久史先生（札幌市立北光小学校）を講師にお迎えして第2回の学習会を行いました。「北米補習授業校巡回指導を終えて」という演目で貴重なお話を伺うことができました。

補習授業校の概要、補習授業校に関わる機関、研修に関わる内容を説明された後、実際の巡回指導の様子を伝えてくださいました。今回は小学校用および中学校用指導書を作成したことに合わせてその利用方法を説明すると同時に、派遣教員のいない補習授業校への教育的指導や運営助言をすることを目的としたものでした。8月11日

～21日までの11日間でアメリカ・カナダといった北米大陸を移動されました。ハードスケジュールの中、算数にご専門の末原先生は、各校での公開授業を行ったり一校一校地道に指導したりしたことを通して、補習授業校の現状とこれからの展望を熱く語ってくださいました。

第3回学習会のお知らせ

「すぐに役立つ外国語活動学習会」

夏の第1回学習会に続く小学校外国語活動にかかわる学習会です。梅本龍多先生は、小学校で実践をしてきた経験を生かし、外国語活動の指導と工夫について教えてくださいます。ぜひ、それぞれの学校の先生方を誘ってご参加ください。

- 日 時： 2010年12月18日（土）13：00～16：00
場 所： 札幌市立みどり小学校（札幌市豊平区美園5条2丁目2-1）
主 催： 札幌国際理解教育研究会 （財）日本英語検定協会
共 催： 北海道国際理解教育研究協議会
後 援： 札幌市教育委員会
内 容： ①模擬授業 13：00～14：00
「英語ノートの内容から（本会活動案集を活用して）」
本会研究部より
②講 演 14：15～15：45
「小学校外国語活動の充実を図る指導と工夫のあり方」
梅本龍多 先生（関西大学 初等部 教諭）
③研 修 15：45～16：15
「デジタルコンテンツを活用した効果的な活動」
割石隆浩 先生（札幌市立新琴似緑小学校）

参加料： 無 料

申し込み先、問い合わせ先： 札幌市立山鼻南小学校 教頭 類家 斉

FAX 011-532-8341 TEL 011-532-8340

文責 島野博光（広報部 札幌市立清田小学校）